

日本海沿岸の 22 都市で構成される日ロ沿岸市長会と、ロシア極東シベリアの 18 都市からなるロ日極東シベリア友好協会では、1970 年から、両地域の友好親善と経済協力を促進し、両地域の発展を図ることを目的として、定期的に日ロ沿岸市長会議を開催してまいりました。

本年 8 月にペトロパヴロフスク・カムチャツキー市で開催した第 19 回日ロ沿岸市長会議では、2003 年 1 月に日ロ首脳が合意した「日露行動計画」を支持し、双方が貿易経済分野において協力するために最も重要な課題を挙げ、その早期実現を求める要望をすることとし、これを受け 9 月中旬、関係省庁に要望書を提出したところでございます。

貴機構はモスクワに事務所を設置し、ロシアとの経済関係で極めて重要な役割を果たしています。

つきましては、貴機構におかれましてもアンガルスクからナホトカへの石油のパイプライン及びサハリンプロジェクトの早期実現、並びに「日露貿易投資促進機構」のロシア極東代表部設立につきまして、ご理解とその促進へのご協力を賜りますよう、要望いたします。